

令和1年度第1回 頓原デイサービスセンター運営推進会議

日時 令和1年7月25日(火)午後2時～

場所 愛寿園会議室・デイサービスセンター

出席者:

1、あいさつ

2、デイサービスセンター活動報告

3、意見交換

4、デイサービスセンター活動見学

次回開催予定 3月

令和1年度第1回
運営推進会議資料

頓原デイサービスセンター

利用料金

通所型サービス

(要支援1 月4回 要支援2 月8回の利用の場合)

(1ヶ月あたり)

	負担金	食事代	合計
要支援1	2,008円	2,200円	4,208円
要支援2	3,865円	4,400円	8,265円

※上記金額は1割負担対象の方です。

※食事は1食550円、時間延長なし。

地域密着型通所介護

(1日あたり)

	負担金	食事代	合計
要介護1	897円	550円	1,447円
要介護2	1,038円	550円	1,588円
要介護3	1,184円	550円	1,734円
要介護4	1,330円	550円	1,880円
要介護5	1,475円	550円	2,025円

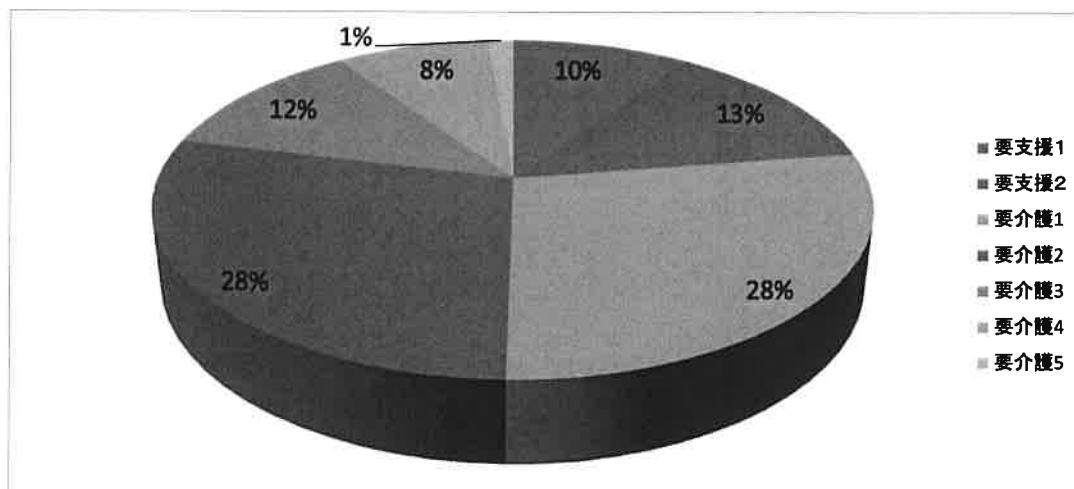
サービス提供体制加算 6単位 入浴介助加算 50単位 個別機能訓練加算 56単位 介護職員処遇改善加算 I (加算率5.9%)を含めています。

※上記金額は1割負担対象の方です。

※時間延長1時間あたり1,000円(但し、30分未満は切り捨て、30分以上は切上げ)

※キャンセル料 利用日当日の8時までに連絡の無い場合 食費550円を徴収する。

利用状況 (4月~6月)契約者数 59名 平均介護度 1.76 平均年齢 88.3



	利用延べ人数	営業日数	1日の利用人数	利用率
4月	385	26	14.81	82%
5月	400	27	14.81	82%
6月	373	25	14.92	83%
		平均人数	14.85	

職員体制

管理者1名
生活相談員2名(うち1名兼務職員)
介護職員6名(うち1名兼務職員)(うち介護福祉士資格者3名)
看護職員2名
機能訓練指導員(理学療法士)1名
その他の職員

主な行事実施状況

月	行事名	内容
4月	花見ドライブ	桜を見にドライブを実施。飯南町内や雲南市。
5月	ポタン見学	赤名のポタン園に見学に行く。
	遠足	きららの多岐へ遠足に行く。
6月	ウクレレ演奏	職員による演奏
	あじさいドライブ	あじさいを見にドライブを実施。飯南町

(きららの多岐へ遠足)



(避難訓練)



介護保険外サービス状況

・配食サービス

利用なし

・おむつの販売

13名利用 91個(6月末)

その他

・家族の集いを5/21実施(2月名参加)

(デイサービス・短期入所ご利用のご家族様対象)

令和1年度リスクマネジメント状況

事故報告①

- 発生場所** デイサービストイレ
- 状況・経過** トイレよりコールがあり行くと同時にカーテン越しから転倒される。
意識はしっかりされている。
- 処理・処置** 左手2指付け根に3センチの傷、鼻周囲に数ヶ所擦り傷、右手背に1ヶ所擦り傷、額にこぶと擦り傷ができる。
すべてに保護をした後、家族と病院に連絡し受診する。
骨折はないが今後、硬膜下血腫ができる可能性もあるので観察指示あり。
- 要因分析** トイレが終わり立った後、パンツを上げようとした際にバランスを崩したと思われる。本人に確認し立ってからコールを押したと話される。
- 今後の対応** トイレに行かれた際はカーテンの外で待ち転倒に注意する。
立たれる前にコールしてもらうように声掛けする。
- 報告・連絡** 家族も受診に同席してもらい経過説明を行う。
保健福祉センターに連絡し事故報告書を提出する。

事故報告②

- 発生場所** デイサービストイレ
- 状況・経過** トイレ後に手を洗おうと洗面所へ向かわれていた。
バランスを崩し、後方へ転倒される。
- 処理・処置** 身体を起こし、身体状況を確認。目立った外傷はなし。
様子観察する。
- 要因分析** 歩行姿勢自体が後方重心位であり、バランスを崩すと後方に倒れやすい身体状況。帰り支度のため、トイレも混雑しており、早く譲ろうと気が焦る状況であった。職員も遠位での監視であり、対応に遅れが生じた。
- 今後の対応** 同状況での事故は今後も起こりうる可能性はあるが、能力を尊重し今後もフリーで移動して頂く。混雑時はトイレ前や洗面所前はトイレ待ちの方を整理し、移動しやすいように広く保つ。
- 報告・連絡** 送り時に家人へ報告。

救急搬送の対応について

事例①

6月4日

- 14:10 ホールにて体操中に意識消失あり、ベットに臥床すると意識は戻る
が「胸が苦しい」との訴えがある。(意識消失時間は10秒程度)
救急車を依頼し飯南病院受診となる。家族に連絡するも連絡が取れず
救急車には看護師が同乗する。
- 14:40 飯南病院にて血液、消化器官、不整脈、バイタル測定等の検査を行い
大きな異常なし。点滴施行し、様子観察となる。
家族とは連絡取れず。
- 16:00 臥床時の血圧と座位時の血圧を測り自宅に帰ってよいと判断される。
家族に連絡が付き、自宅へ送迎する。

事例②

6月22日

- 9:00 来所後、水分補給している時に鼻より鼻水と食物残渣の吐物
があり、意識消失、呼吸停止あり。静養室のベットに移乗し
吸引を行い意識と呼吸は戻る。(意識消失時間は30秒程度)
救急車を依頼し飯南病院受診となる。
- 9:15 飯南病院に到着し家族に状況説明を行いデイサービスに戻る
- 10:30 家族から連絡があり「異常がなかったので自宅に戻ります」
とのこと。看護師から検査の内容(血液検査、胸腹部のCT
胸部写真)の説明を受ける。

介護予防事業所 にじいろ

サービス内容

- ・介護予防事業所にじいろは、体操と予防活動(買い物等)を組み合わせた事業です。
(体操) (買い物)



利用回数、利用料金

①月4回利用

②料金 1割負担 月1,367円

2割負担 月2,734円

お雛様見物(来島)

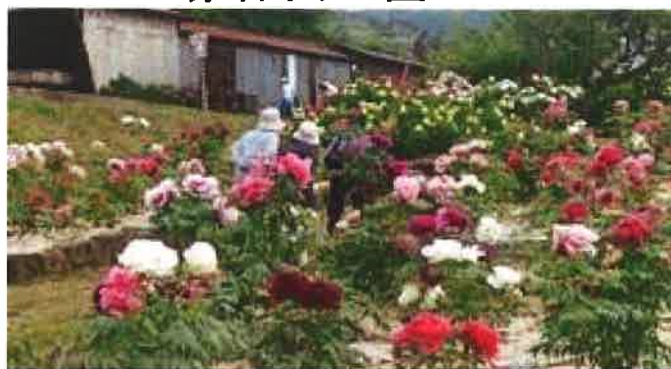


バルンアート

忘年会



赤名ボタン園



カサブランカ見物(大東)



平成30年度頓原デイサービスセンター運営推進会議名簿

任期 平成30年4月1日～令和2年3月31日

役職名	氏名	備考
飯南町地域包括支援センター	嘉田 将典	
頓原公民館	石川 隆	
地域住民代表	伊藤 好晴	
家族代表	大谷 ミヨエ	
家族代表	阿部 澄子	
(事務局)		
事務長	上田 進一	
事務次長	光田 真也	
生活相談員	倉橋 直之	

第1回頼原デイサービスセンター運営推進会議会議録

開催日	令和1年7月25日(火)	開催時間	14:00~15:00	記録	倉橋直之
参加者	K様(地域包括支援センター)、I様(地区代表) O様(家族代表)、A様(家族代表) 光田(事務次長)、倉橋(生活相談員)				
議題	1、頼原デイサービスセンター活動報告 2、意見交換 3、デイサービスセンター活動見学				
会議内容	<p><u>1、頼原デイサービスセンター活動報告</u> 別紙 運営推進会議資料にて報告</p> <p><u>2、意見交換</u> デイサービス利用の平均介護度が下がっていることについて Qデイサービスで介護度の高い方を利用してもらい、にじいろで介護度の低い方を対応してもらってはどうか？ Aデイサービスかにじいろかを振り分けをするのがほとんど包括で決められるので話をしてどちらが適当なのか決める必要がある。(にじいろには入浴、食事のサービスはない。) ただ、今デイサービスを利用されている方がにじいろに変わられたことはないので、今後は考えていく必要がある。その逆もあり得る。 ・事故及び救急搬送の事例を報告し、どういう状況で事故が起き、どのように今後検討していくかを報告する。</p> <p><u>3、デイサービスセンターの活動見学</u> ・利用者のレク活動を見学 ・浴室などの設備状況を説明する。</p>				
次回開催予定	令和2年3月				